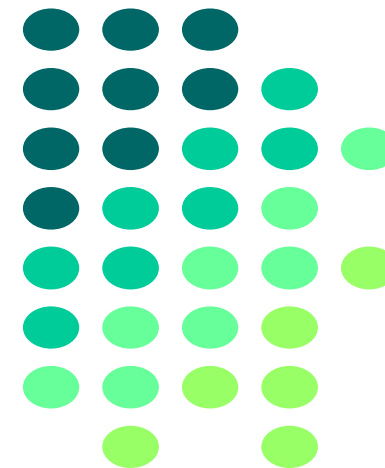


筑波大学SWC政策開発研究センター 第3回シンポジウム
「女性にとってスマートウェルネス（健幸）な社会とは」
妊産婦・子育て女性への伴走型健康支援

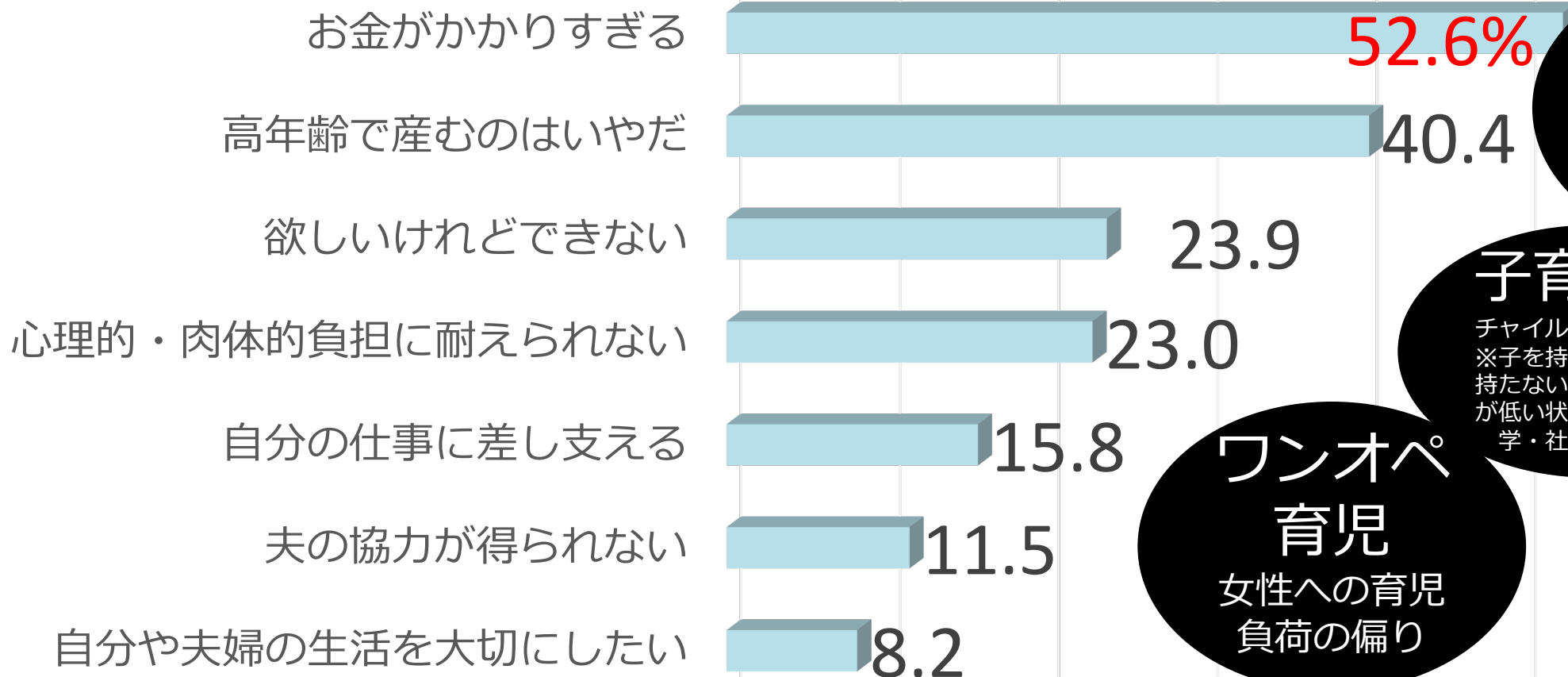


つくばウェルネスリサーチ
塚尾 晶子



2人以上の出産をためらう理由

複数回答



22歳まで養育費
2800～
3500万

子育て罰

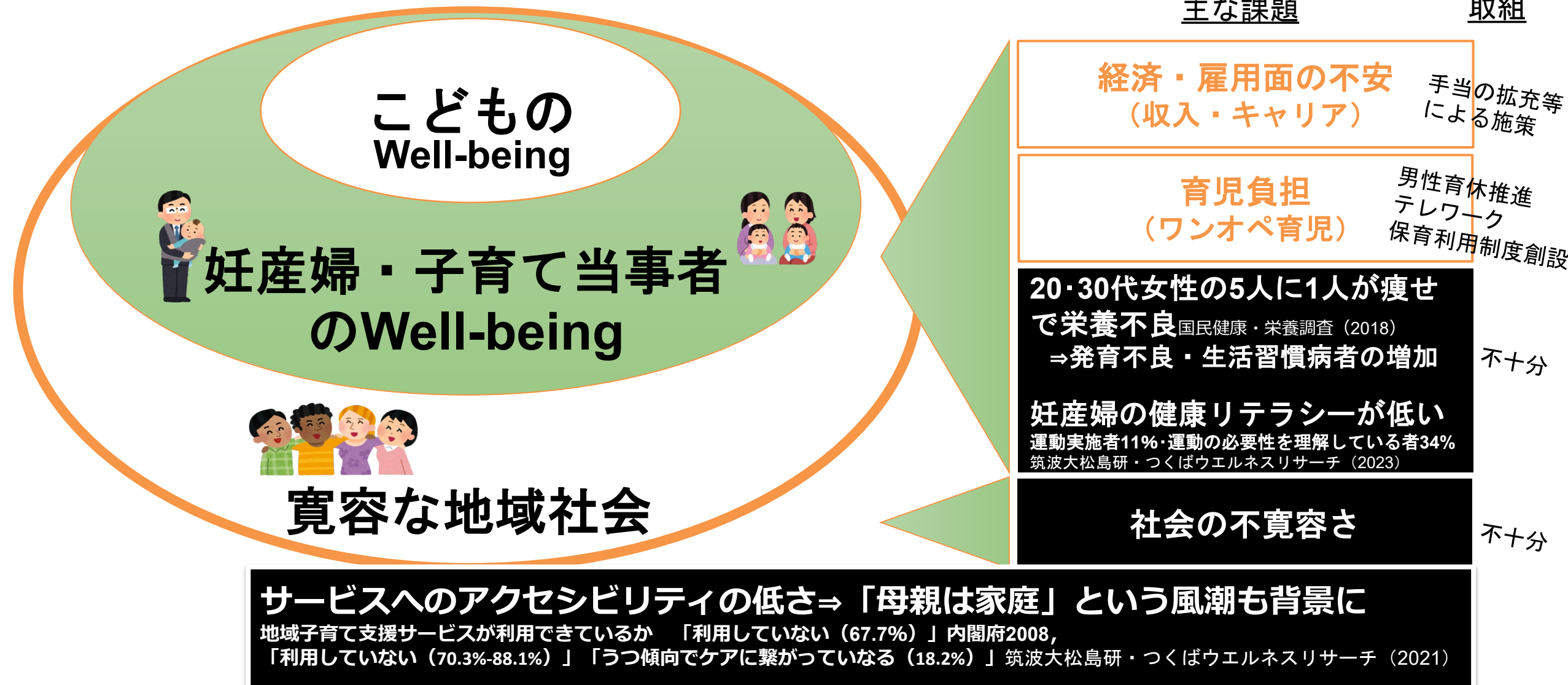
チャイルドペナルティ
※子を持つ働く女性が
持たない女性より賃金
が低い状態をさす経済
学・社会学の概念

ワンオペ
育児
女性への育児
負担の偏り

2人目の出産をためらう者 76% 理由：育児ストレス等の心理的理由 42%
ベビーカー移動・子どもの声を迷惑視する・保育園設置への反対運動など社会の不寛容さ
1more Baby調査（2022）

国立社会保障・人口問題研究所（2021）の結果と読売新聞(2023.5.12)を参照し塚尾作成

こどものwell-beingのためには、**子育て家庭（妊産婦・子育て当事者）のwell-being（健幸）が不可欠**であり、それには子育てに寛容な地域社会であることが重要である。



寛容な子育てコミュニティ構築のための社会技術開発の共闘宣言2023

様々な課題を抱えながら妊娠・出産する女性が健幸で暮らしやすく、子育てが楽しいと感じられるコミュニティづくりを目指します。

子育てに寛容な住民・地域をつくり、外出をより楽しめ、多様なサポート事業を用意して家族全体のWell-beingが最大化される仕組み（社会技術の開発）を産官学連携してつくります。

そして、我が国の少子化対策の先進例を構築していくことをここに宣言いたします。

宣言構成団体：

【自治体・地域】北海道東神楽町、岩手県滝沢市、茨城県取手市、新潟県見附市、加茂市、埼玉県所沢市、美里町、千葉県白子町、兵庫県西脇市、京都府八幡市、奈良県田原本町、福岡県飯塚市

【企業・団体】筑波大学、(株)つくばウエルネスリサーチ、(一社)健幸子育て応援隊、(株)FIELD BOOK、(株)タニタヘルスリンク、三井不動産(株)、SOMPOホールディングス(株)、NPO法人子育て支援グループamigo、(株)カーブスジャパン、(株)R-body



共闘宣言を読み上げる
兵庫県西脇市の片山市長



自治体・企業・大学の代表者の皆さま

今後各地域で共闘宣言（地域資源をまきこむ）

「共創」と「オープンイノベーション」による3つの事業モデルの開発

●自治体連携主導型モデル

小規模：民間の参入×
大規模：自治体の人材の充足×
情報の一元化×
民間の参入 ○

自治体
連携

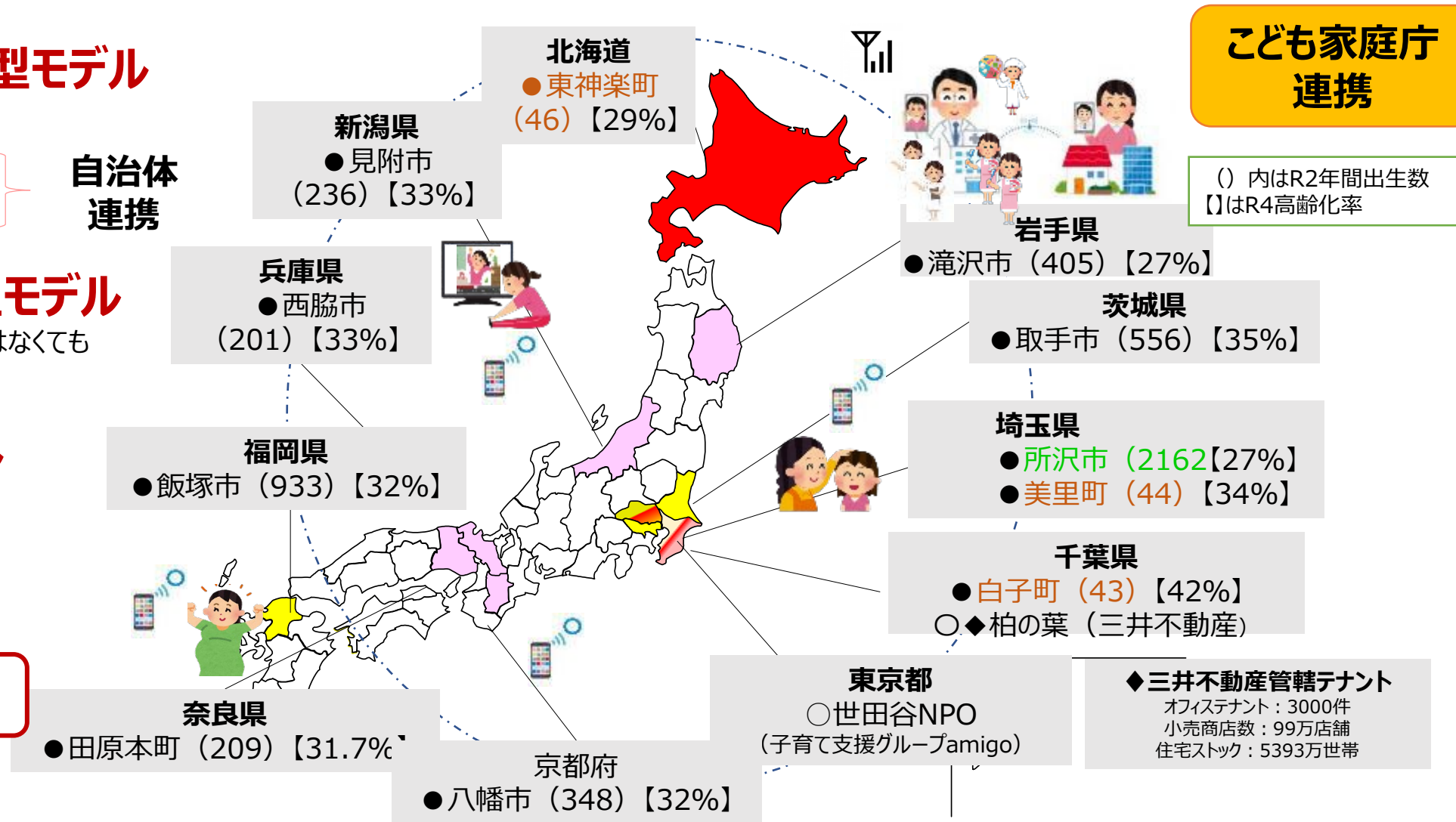
○コミュニティ主導型モデル

居住自治体がサービス提供主体ではなくても
参加できる

◆職域主導型モデル

働く子育て女性の増加に対し
—職域から確実なリーチ
—オンラインによる容易な参加

ターゲット人口
15000人以上+職域



地域格差解消・行政のみに依存しない

国の制度との連動に民間のイノベーションを取り込み、新たな市場機会創出

無関心層参加促進技術

気づく 

はじめる 

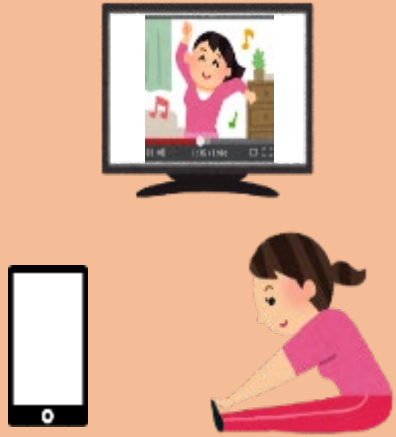
つづける 

- 確実なタッチポイントでの情報拡散・口コミ戦略
- 情報の一元化によるアクセシビリティ向上
- メディアを介したプログラム誘導（PRと連携）
- 無関心層が意識せずとも情報が入る環境を創出
- 興味を引き付け共感を呼ぶ内容の番組放送
- 共感の見える化から、寛容であることが当然という価値観へ

妊婦・子育て女性健幸向上のための自律性促進技術

こころ・からだ・つながりDX伴走型支援「健幸スマイルスタジオ」

運動・相談・交流
が一体化した
プログラム
(リアル・オンライン)



- **心身の健康度を改善し自律性を向上するプログラム**
 - ・ 最先端の研究データを持つアカデミアと、モチベーション向上支援ノウハウを持つ企業の協働
 - ・ 魅力ある指導人材育成により、良質なプログラムを拡大
- **地域の人やサービスにつながり孤独感を防止**
 - ・ 妊婦・子育て女性が、週に2回専門家と同じ参加者とつながる
- **物理的・時間的制約を解消するDX**
 - ・ 自治体共同プログラムによる地域格差を解消
 - ・ 参加しやすさの実現

この地域で安心して子どもを「産み育てたい」「子育てが楽しい」地域づくりへ舵を切る 人とのつながり力をサポート



母親が自ら社会資源を
活用する力をサポート

DXを活用した支援

● 安心

育児リテラシーと
心身の健康と
セルフエフィカシー向上

● 地域社会とのつながり

● 地域愛の醸成

well-being向上
出生率増
人口・転入増

友人・知人と食事

仲間と一緒に歩く

運動教室に行く

ボランティア活動

サロンに通う

健幸になれる地域

地域資源の有効活用と
資源活用の好循環
を生む

**見守り・声掛け
口コミで意識の醸成**

地域ボランティアによる
口コミによる情報提供
子育て見守り隊
健幸アンバサダー

「地域活動が誰かの薬になるなら頑張ってみよう」
「この地域でなら100歳まで生きてみたい」

孤立・孤独



ご清聴ありがとうございました

